

## 日本都市計画学会東北支部研究発表会を開催し、研究発表を行いました（2018/3/3）

テーマ：災害科学，都市計画，復興計画  
場所：災害科学国際研究所演習室（仙台市青葉区）

3月3日(土)，東北大学災害科学国際研究所を会場として，日本都市計画学会東北支部「平成29年度研究発表会」が開催され，60名の参加を得て，10大学・高専による36題の発表が行われました。この研究発表会では，東日本大震災と福島原発事故以来の被災地の復旧，復興状況や復興都市計画をテーマとする研究発表も多いことから，本研究所も共催者として開催の準備を進めてきました。

本研究所からは，奥村誠教授（人間・社会対応研究部門），姥浦道生准教授（都市・地域再生研究部門），平野勝也准教授（情報管理・社会連携部門）が参加し，次の2編の共著論文について，学生による発表が行われました。

- 東日本大震災における被災者再建意向の推移に関する研究：○岩淵風太，姥浦道生、苅谷智大
- 非負値行列因子分解による都道府県間滞在分布の年周期変動の分析：○元井初音，奥村誠



研究発表会場の様子



発表会後の懇親会での参加者集合写真

文責：奥村誠（人間・社会対応研究部門）